

児童生徒の携行品への配慮に関する工夫例

学校に置いてよい物、いわゆる「置き勉」リスト等の掲示や学年通信等により、児童や保護者に周知している取組（宇土市立花園小学校の例）

児童の発達段階や家庭学習の取組内容を考慮して「置いておく物リスト」を作成し、学校からのお知らせや学年・学級便りを通じて、児童や保護者に周知しています。

保護者様

令和3年6月1日

宇土市立花園小学校
校長 下川 穰

児童の学用品の持ち帰りについて（お知らせ）

保護者の皆様、日頃より本校教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本校では児童の学用品について、家に持ち帰る物と学校に置いておく物を児童に対して連絡するとともに、学級通信や学年通信でご家庭にもお知らせしているところですが、今後、GIGAスクール構想が進められているように、タブレット等の持ち帰りが始まった場合や児童の登下校時の安全確保及び負担軽減、並びに家庭学習の内容等を考慮した場合、これまで以上に持ち帰る物を精選していく必要を感じております。

そこで本校では、改めて家に持ち帰る物と学校に置いておく物を検討し、一覧表（裏面参照）にして児童とご家庭に提示することといたしました。学校に置いておく物につきましては、各教室等で保管をいたします。

お子様の持ち帰り用品確認のご参考にしていただきますとともに、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

【持ち帰る物・置いておく物リスト】

※授業の内容によっては違う日があります。学級通信等でご連絡いたしますのでご確認ください。

学年	家に持ち帰る物	学校に置いておく物
1年生	・教科書（国語・算数・筆箱） ・毎日の宿題、連絡帳（音読カード、プリント） ・給食関係セット、上靴（週に1回） ・体育服、水着（授業ごとに）	・教科書（音楽、図工、生活科、道徳しよしや）、ノート、硬筆用下じき ・国語や算数のスキル ・鍵盤ハーモニカ・絵の具道具 ・計算ブロック、探検バインダー ・はさみ、のり、クーピー
2年生	・教科書（国語・算数） ・毎日の宿題、連絡帳（音読カード、プリント、計算の学習） ・給食関係セット、上靴（週に1回） ・体育服、水着（授業ごとに）	・教科書（音楽、図工、生活科、道徳） ・鍵盤ハーモニカ ・絵の具道具 ・ノート ・ねんど、ねんど板
3年生	・教科書（国語・算数・ノート） ・漢字スキル、漢字スキルノート ・毎日の宿題（プリント）連絡ノート ・給食関係セット、上靴（週に1回） ・体育服、水着（授業ごとに）	・国語・算数以外の教科書 ・鍵盤ハーモニカ、リコーダー ・絵の具道具 ・習字道具
4年生	・教科書（国語・算数・ノート） ・毎日の宿題、計算スキル漢字スキル ・連絡帳 ・給食関係セット、上靴（週に1回） ・体育服、水着（授業ごとに）	・国語・算数以外の教科書 ・鍵盤ハーモニカ、リコーダー ・絵の具道具、習字道具 ・資料集・地図帳等の補助教材
5年生	・教科書（国語・算数・ノート） ・希望ノート（毎日の宿題、連絡帳） ・給食関係セット、上靴（週に1回） ・体育服、水着（授業ごとに）	・国語・算数以外の教科書、国語の力 ・鍵盤ハーモニカ、リコーダー ・絵の具道具、習字道具、裁縫セット ・計算の学習 ・資料集・地図帳等の補助教材
6年生	・教科書（国語・算数） ・希望ノート（毎日の宿題、連絡帳） ・給食関係セット、上靴（週に1回） ・習字道具 ・体育服、水着（授業ごとに）	・国語・算数以外の教科書・ノート ・鍵盤ハーモニカ、リコーダー ・絵の具道具、裁縫セット ・漢字スキル、計算の学習 ・資料集・地図帳等の補助教材
	教科書等でも、必要に応じて学校に置く場合もあります。	児童が、家庭学習に必要な場合は、持ち帰る時もあります。

※さくら学級（特別支援学級）の子どもさんについては、一人一人の状況に合わせて持ち帰りを調整しています。担任からの連絡をご確認ください。

※今後、タブレットの持ち帰りが始まった場合、各学年で重さや学習内容等を考えて、持ち帰りの道具を調整します。

〔工夫した点〕

○児童の発達段階や家庭学習の取組内容等を低・中・高学年ごとで検討し直して、「置いておく物リスト」を作成した。

○学校からのお知らせで「置いておく物リスト」を知らせ、併せて学年・学級通信で持ち物を知らせている。各家庭では、持ち物の確認の参考にしてもらっている。

学校に置いてよい物を明文化して配付し、児童や保護者に周知する取組 暑い時期のリュックサック使用を認める取組（玉名市立玉陵小学校の例）

児童の発達段階や学習を考慮した上で、学校に置いてよい物を明文化し、児童や保護者に周知しています。また、荷物の重量を軽減し、登下校時の背中の暑さをやわらげるために、7月から9月までリュックサックで登校することを認めています。

2 具体的な対策

- 登下校の荷物を軽減します。
 - ・学校に置き勉強道具をすすめ、荷物を軽減します。（下部参照）
- リュックサック登校を認めます。
- 体操服登校を認めます。
- 日よけ傘の使用を認めます。
 - ※昨年度、学校で購入した日よけ傘を希望者に貸し出します。
 - 別紙により申し込み書を提出ください。
- 毎朝、熱中症計で確認したうえで金栗タイムの実施の可否を検討します。また、暑さ指数（WBGT）により危険な場合は外遊び・外活動ともに中止します。
- 本年度、PTA 予算から「冷水機」を購入していただき、水筒の中身の補充ができるようにします。

感染症の状況をみて、購入時期を決定

3 その他

上記のことは6月25日時点のものです。今後の状況に応じて変更の可能性もあります。その場合は、追ってお知らせします。

置き勉強道具の目安（学年・学級で変更もあります）

●教科書等

生活（1・2年）、音楽、図工、道徳、社会・理科・保健（3年以上）、外国語活動（3・4年）、外国語・家庭（5・6年）※教科書等には資料集なども含みます。

●絵の具、鍵盤ハーモニカ、リコーダー・習字道具（3年以上）、裁縫道具（5・6年）

※家庭学習で使用する場合や長期休業前には、持ち帰ります。

〔工夫した点〕

○児童の実態（発達段階や学習等）に応じて、学年ごとの目安を作成した。目安とすることで、各学年や学級の指導の実態に合わせやすいようにした。

○児童の携行品について、PTAと話し合う機会をもつことで、家庭の目線を取り入れた取組とした。

児童生徒の携行品への配慮に関する工夫例

学年の系統を考慮した学習用具持ち帰りの共通理解と家庭への周知及び学校保管について工夫をした取組（山鹿市立山鹿小学校の例）

学年の系統を考慮して部会で「学習用具持ち帰り一覧」を作成しています。それを学校全体で共通理解した上で保護者に周知しています。また、学校の保管について工夫し、児童が使いやすいように配慮しています。

各学年部学習用具持ち帰り一覧

学びづくり部

学校に置かせているものに○

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語の教科書・ノート	×	ノートのみ	ノートのみ	×	×	×
算数の教科書・ノート	×	ノートのみ	ノートのみ	×	×	×
社会の教科書・ノート・資料			ノートのみ	○	○	○
地図帳			○	○	○	○
理科の教科書・ノート			ノートのみ	○	○	○
音楽の教科書・ノート		ノートのみ	○	○	○	○
リコーダー			○	○	○	○
鍵盤ハーモニカ	使用後おかわる	○	○	○	○	○
家庭科教科書・ノート					○	○
裁縫道具					×	×
図工の教科書	×	×	○	○	○	○
絵の具セット	使用後おかわる	○	○	○	○	○
外国語			○	○	○	○
道徳	○	○	○	○	○	○
生活科	○	○				
書写	○	○	○	○	○	○
習字道具			×	×	○	○
探検バッグ	○	○	○	○	○	○
粘土・粘土板	○	○	○	板のみ	板のみ	板のみ
算数セット	○	○	×			
体育館シューズ	○	○	○	○	○	○
総合的な学習の時間			○	○	○	○

【学習用具持ち帰り一覧】



【種類ごとに収納】



【両側から収納できる棚の設置】

〔工夫した点〕

- 職員の共通理解や家庭での確認がしやすくなるように、児童の発達段階をもとにした系統を部会で検討し、一覧表を作成した。
- 授業準備時にすぐ取り出せるように、学校に保管する教科書等は個人のボックスに片付けるようにした。両側から収納できる棚を活用することで、少しでも密を避ける感染症対策にもなっている。使用頻度が少ない荷物は、まとめて保管するような場所を確保している。

児童生徒の携行品への配慮に関する工夫例

学校に置いてよい物、いわゆる「置き勉」リスト等の掲示や学年通信等により、児童や保護者に周知している取組（大津町立大津南小学校の例）

児童の発達段階や家庭学習への取組を考慮した上で、大津南小学校版「学校に置くもの」リストを作成し、全校集会や学校通信を通して、児童や保護者に周知しています。

【保護者通知】

令和3年6月11日

保護者様

大津町立大津南小学校
校長 桑机 久子

児童の携行品への配慮について
初夏の候、保護者の皆さまにおかれましては、益々ご清祥のこと存じます。

また、日頃から、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、教科書やその他の教材、学用品等の持ち帰りについて、学校運営協議会において協議を行ったところです。ランドセルが過重となることで、子供たちの身体の健やかな発達に影響を生じかねない懸念があります。そして、教育用パソコン（タブレット）を持ち帰ることも想定すれば、過重にならないようできる限り教科書等は学校で保管・管理することと致しました。

つきましては、下記の「学校に置くものリスト」を御確認いただきますようお願いいたします。

なお、「学校に置くものリスト」の教科書等について家庭学習の必要性から持ち帰ることもありますので、御理解いただきますようお願いいたします。

記

1 学校に置くものリスト

1年生	教科書等（生活、音楽、図工、道徳、書写）、鍵盤ハーモニカ
2年生	教科書等（生活、音楽、図工、道徳、書写）、鍵盤ハーモニカ
3年生	教科書等（社会、理科、音楽、図工、保健、外国語活動、道徳、書写）、リコーダー、鍵盤ハーモニカ、習字道具
4年生	教科書等（社会、理科、音楽、図工、保健、外国語活動、道徳、書写）、リコーダー、鍵盤ハーモニカ、習字道具
5年生	教科書等（社会、理科、音楽、図工、保健、外国語活動、道徳、書写）、リコーダー、鍵盤ハーモニカ、習字道具
6年生	教科書等（社会、理科、音楽、図工、保健、外国語活動、道徳、書写）、リコーダー、鍵盤ハーモニカ、習字道具

【1年生】



【4年生】



〔工夫した点〕

○大津南小学校学校運営協議会において、児童の携行品への配慮について熟議・検討を行った。

○児童の実態（発達段階や家庭学習への取組等）に応じ、各学年ごとのリストを作成した。

○置き場所等を確保し、環境整備を行った。

【保護者向け配付資料】

【教科書保管場所の確保】

学年や教室環境に合わせた「置き勉」場所を工夫し、家庭学習に必要な物以外は学校に置くようにしている取組（南阿蘇村立南阿蘇西小学校の例）

児童の発達段階や学級の人数、教室の広さ等を考慮した上で、「置き勉」に取り組みやすい状況整備を行っている。（周知については、PTA総会で校長が説明）



【各個人で教科書やワークを収納できる個人フォルダ】



【教科毎に分けたワーク等】



【かさばる物は担当箱に置く】

〔工夫した点〕

- 学年や教室環境に合わせて保管場所や保管方法を工夫している。
- 高学年は、各個人が取り出しやすい個人フォルダを活用している。
- 低学年は、教科毎に保管し、使う時間に配付している。
- 鍵盤ハーモニカなどは、担当箱などに置くようにしている。

学習用具等を教室や廊下等の特定の場所に保管している取組 (益城町立益城中央小学校の例)

各学年で児童の発達段階や授業における学習用具・教材の使用状況・活用状況を考慮した上で、学級通信等を通して、児童や保護者に周知しています。

音楽科「鍵盤ハーモニカ」



〔工夫した点〕

○児童の実態（発達段階や授業における使用・活用状況等）に応じた低・中・高学年ごとの「置き勉」リストを作成した。

○学級通信で「置き勉」リストをお知らせし、周知を図り、各家庭での学習用品の確認協力を依頼した。

書写「習字道具」



教科書類
「音楽・道徳・書写等」



【種類ごとに分けて収納】

児童生徒の携行品への配慮に関する工夫例

保護者（PTA学年委員）及び教職員にアンケートをとり、校区の実態をもとに、リスト等を作成し、児童や保護者に周知している取組 （氷川町立竜北東小学校の例）

児童の携行品について、保護者や教職員の意見を集め、児童の発達段階を考慮した上で竜北東小学校版「置き勉」リストを作成し、登下校に無理のないようにしています。

問3	児童生徒の携行品の現状について(自由記述) 下学年から順に。	
	児童学年	自由記述内容
	小2	・以前に比べると減りましたが、宿題に必要な教科書は持ち帰らなくてもいいように思います。 ・長期休業明けの携行品がとて多いので、必要なときに持たせるようにできたらと思います。
	小2	教科書だけの時はまだいいと思いますが、体操服などがあるときは大変みたいです。本人も重いとは言ってます。
	小2	ノートは学校保管にされていたり、策は色々講じてあると思います。夏場は水筒だったり、水着だったり荷物が多く大変だなと思いますが、どちらもどんな物も必要な物なので、仕方ないかなと思います。
	小6	ランドセルに入らない物、週始めや週末、上ぐつ、歯ブラシ・コップ、体操服、エプロンなどが重なったときに多いと感じます。
	小6	・高学年になるにつれ、荷物が多くなったと感じます。ランドセルの上にリュック、両手に荷物（さらに水筒、傘など）有るときは、体力的にも、登下校の安全面にも影響がないか？心配になる事もある。 ・タブレットの持ち帰りも始まり、更に携行品が増える事となるが、教科の内容等、タブレットで差し障りなく確認が出来るようであれば、（そういった設定や準備が出来たとして、それを推奨しても良いのであれば）教科書の持ち帰りは、必須ではなくなると思います。
	小6	普段は学校に置かせてもらえているので、そこまで多いとは思いませんが、新学期とかは色々持って帰った物を持っていくのを見て、荷物が多いと思います。
	小6	・携行品が多いと思うときもあれば、ちょうどよいと思うときもあると言う感じがします。月曜と金曜が、教科書など勉強道具以外にエプロン、上ぐつなどこざこざしたものがあるので、ランドセルの中がパンパンになっているようです。習字道具などは学期はじめぐらいに持っていき、学期終わりに持ち帰るというシステムになっているようなので、これについてはそのままいいと思います。教科書等もその週が多いときは、保管場所が確保できるのであれば、学校に置いていくのもいいと思います。

【児童の携行品に関する保護者アンケートより】

4年生 教室に置いておくものリスト				
氏名（ ）				
	チェック			
1		国	あかねこ漢字スキル	
2		国	国語じてん	
3		書	教科書	
4		書	書き方ノート	
5		書	習字道具	
6		社	教科書	
7		社	ノート	
8		社	地図帳	
9		社	わたしたちの熊本	
10		社	社会科作業帳	
11		算	計算スキル	
12		音	教科書	
13		音	ワーク	
14		音	リコーダー	
15		音	けんぱんハーモニカ	
16		図	教科書	
17		図	絵の具セット	
18		図	彫刻刀	
19		保健	教科書	
20		道徳	教科書	
21		外国語	教科書	
22				
23				
24				

ここに書いてないものについては、基本的に持ち帰ります。忘れ物の無いようにしましょう。

【「教室に置いておくものリスト」の例(4年生)】

〔工夫した点〕
○保護者及び教職員にアンケートをとり、学年の実態に応じた「置き勉」リストを作成した。

○学級通信で携行品への配慮について知らせるとともに、ホームページにも掲載し、各家庭での学習用品の確認協力を依頼した。

学習用具等を教室内の特定の場所に保管したり、部活動で使用する用具等を部室などに保管したりしている取組（津奈木町立津奈木小学校の例）

学校に置いてよい教科書はランドセル棚の上にある個人のボックス内に保管しています。絵の具道具、習字道具、鍵盤ハーモニカ等の大きな学習用具は、空き教室の棚を利用し、保管しています。



【教科書収納ボックス】



【絵の具道具等の一括収納】

〔工夫した点〕

○教科書は個人用のボックスに収納することにより、自分の物を見付けやすくしている。

○絵の具道具等は種類ごとに出席番号順に収納することにより、収納スペースに収まりやすくし、限られた空間を有効に活用している。

児童生徒の携行品への配慮に関する工夫例

学校に置いてよい物、いわゆる「置き勉」リスト等の掲示や学年通信等により、児童や保護者に周知している取組（相良村立相良南小学校の例）

児童の発達段階や家庭学習への取組を考慮した上で、学校通信を通して、児童や保護者に周知しています。



【教室の「置き勉」コーナー】

学習用具について

国語	教科書・ノート・漢字スキル	社会	教科書・ノート・地図帳
書写	教科書・2Bより濃い鉛筆 (習字道具)	道徳	教科書・ノート
		外国語活動	Let's try1
算数	教科書・ノート・計算スキル 計算の学習・計算の学習ノート	音楽	教科書・音楽ワーク (鍵盤ハーモニカ・リコーダー)
理科	教科書・ノート	図工	教科書 (絵の具セット・材料等)

○基本的には、上の表にあるものを準備してください。
○ () 内のものが必要な時には、通信でお知らせします。
○ 赤字のものは、家庭学習等で必要がないときには、今後学校で保管するようにします。

【「置き勉」リスト】

- 〔工夫した点〕
- 児童の実態（発達段階や家庭学習への取組等）に応じて「置き勉」リストを作成した。
 - 学校通信で「置き勉」リストを知らせ、保護者への周知を図った。

学習用具等を教室内の特定の場所や空き教室に保管したり、部活動で使用する用具等を部室などに保管したりしている取組（上天草市立登立小学校の例）

ランドセルや習字道具をはじめ、授業で使用する学習用具、資料等を、使用頻度に応じて整理し、教室や空き教室の鞆棚等を活用して保管しています。



【空き教室でのランドセルの保管の様子】



【教室での学習用具の保管の様子】

〔工夫した点〕

- ランドセルはサイズが大きく教室の鞆棚に入れると他の道具は入れられない。登校時と下校時のみのため、隣の空き教室の鞆棚を活用して保管している。
- 学習中に随時使用する資料集や学習補助具等は教室内の鞆棚に保管し、必要に応じて使用できるようにしている。